

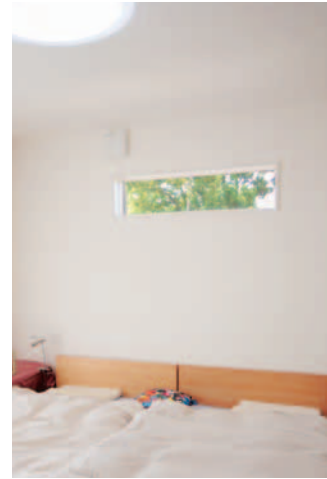
## どっしり構える大黒柱に 守られている安心感



キッチンの対面カウンターは造り付けでなく、移動可能な無垢のカウンターを。あえて造り付けのカウンターにせず、将来を考えて移動ができることやカタチを変えることを前提にした。この無垢のカウンターテーブルは将来は半分ずつに力分けてお子さんの勉強机にする予定だそう。



和室は真っ白ではなく、温かみのあるクリーム色の漆喰に。お雛様や和の小物が置ける小さな床の間も完全オーダーメイド。11畳の広い子ども部屋は、将来もう一人子どもが増えれば真ん中で仕切って2人部屋にすることも可能。

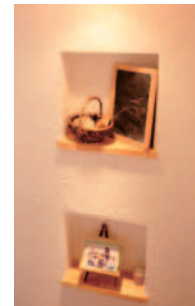


寝室にはハイサイドライト（高窓採光）を採用。視線を避けながらも光をたっぷり取り入れてくれる。

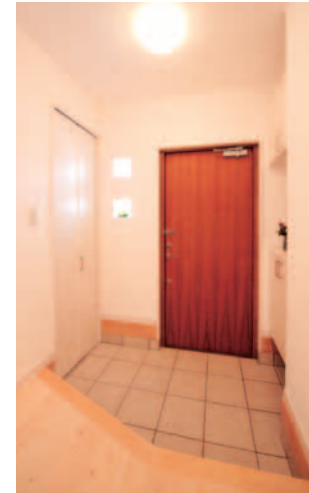


トイレの扉は子ども部屋の扉に当たらないようスライド式に。

## 天然木の暖かさ 光と風と暮らす 心うるおう生活



玄関の右手には、1.5畳の広い土間収納が。ご主人の釣り道具や長女の濡れたレインコートも気兼ねなく収納できる頼もしい存在。玄関先や階段に設置されたニッチ（飾り棚）は、家族の写真や小物でアレンジ。



住まいを考える癒し空間「もくもく堂」。専属の工事が技術を結集し、伝統構法で建てた漆喰と無垢の木造建築のショールーム。漆喰や無垢を全身で感じるだけでなく、無垢のフローリング、建具、そして漆喰の左官パターンや色などが見られる展示、耐震・制震についての展示や通気断熱WB工法の仕組みがわかる展示なども見られる。



株式会社 小林工務店  
高槻市辻子3-75-7 営/9時~17時 無休(年末年始除く)  
☎0120-21-5884 <http://www.kk-kobayashi.com/>  
■建設許可/大阪府知事(般-18)第67824号  
■建築設計事務所(ほ)5049号  
■宅地建物取引業/大阪府知事(6)第29071号  
■(社)全日本不動産協会・(社)不動産保証協会会員

小林工務店 ホームアドバイザー 田村優子さん

木と暮らす  
自然と暮らす  
家創り

「調湿と防臭効果にもすぐれた漆喰の壁は、植物が元気になった体調がよくなった!という声もよく聞きます。そんなお引渡しの後の感想を次のお客様にも生かせるよう、アフターケアも大切にしています」



## Build

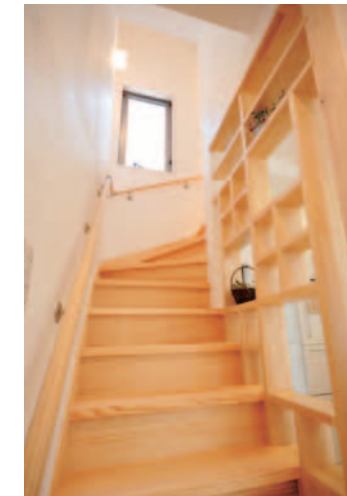
「素足で歩いて こんなにも心地いい!」  
自然素材のよさ、肌で感じて

Wish list

- ・無垢材で無塗装の床にしたい
- ・壁は漆喰で統一したい
- ・梁をむき出した造りに



施主:高槻市 Nさん



リビングの一角だけ天井を高くして切配天井にし、吹き抜け風にする一方で、さらに開放的な雰囲気。階段とキッチン間の格子風の欄は大工さんの自信作。小物を置いたり箱をはめ込んで多彩に使える。



ひときわ目を引く重厚な木の扉はスウェーデン製。厚みも幅もたっぷりあり、断熱効果にもすぐれている。扉の周りも外壁に合わせて耐熱性に優れたウエスタンレッドシーダーの天然木を使うなど、「木」へのこだわりがすみずみまで。真っ白な外壁もすべて漆喰。

「木の家に住みたい」という思いを胸に、数社を渡り歩いたNさん。「ショールームに入った瞬間、今までの新築の香りとまったく違う、天然木の香りが忘れられなくて、小林工務店に思いを託した。」  
白壁に重厚な木の扉が目玉を引く二戸建ては、モダンでスタイリッシュな現代風。そこに用いられるのは「素足でもすごく気持ちいいんです」と奥様が絶賛する無塗装の床、漆喰の天井と壁、大工技術を駆使した木の家具にとどろりと構えた階段まで、続く大黒柱。どれも日本古来の建材や技術。自然素材や天然木を使う事はもちろん、住まい手の個性も大切にしている同社。どんな建材を使いたいか、置きたいか、何を収納したいか…。問いかけから始まるプランニングは長時間に及ぶことも。引渡し後も訪問して、住み心地や要望を聞いてくれるそう。  
Nさん一家はこの先家族が増えたとしても、子ども部屋をセレクトして4LDKにする計画。住まい方、暮らし方にフィットした対応も、家族と作りの親密な関係があらわ。

店舗サイトはこちら